



2014.08.30

2014-15年度
地区ロータリー財団セミナー

ロータリー財団の戦略



ロータリー財団委員会
委員長 溝畑正信



14-15 財団管理委員長
ジョン・ケニー
(09-10 RI会長)

【2014-15年 ローターリー財団の目標】

1. ポリオ撲滅
2. 継続的な寄付
3. 新補助金プログラムの発展
4. ローターリー平和センター
5. ローターリー財団の未来の健全性

1. 2018年までにポリオを撲滅

発症数
(2014.08)

パキスタン	108
ナイジェリア	5
アフガニスタン	8
他	18

総予算 : \$55億 (不足 \$ 5.63億)

補助金 : ゲイツ財団による2倍上乗せ (2013~2018)

推奨寄付 : \$ 1,500/クラブ DDFの20%/地区

資金提供 : 米国 2億500万ドル、オーストラリア 1億ドル

2. 継続的な寄付を通じて、 ロータリー独自かつ唯一の慈善事業を支援する

- ☑ Every Rotarian Every Year (EREY) ⇒ \$ 150/会員
- ☑ ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) ⇒ 地区コーディネーター
- ☑ 寄付ゼロクラブの解消
- ☑ ロータリーカード ⇒ 法人用カードの普及
- ☑ 寄付増進 ⇒ 恒久基金/大口寄付アドバイザー (EMGA)

3. 持続可能な教育的・人道的プロジェクトに参加し、 新しい補助金プログラムの発展を確かなものとする

セミナーで補助金プロジェクトの事例発表を実施し、
新補助金制度について理解推進をはかる

4. ロータリー平和センター・プログラムの推進と広報を通じ、 世界理解、親善、平和を育む

- ☑ 目標基金 ⇒ \$1億2,500万
(2015.06.30 まで)
- ☑ 毎年最高100名の平和フェロー
- ☑ 課題 ⇒ 応募者の発掘



ロータリー平和フェローシップ

**世界6大学で国際関係・平和研究・紛争解決分野の修士号
または専門能力修了証の取得を支援**

国際レベルで平和活動に貢献する人材を育成

2002～2015 (1～12期)

平和フェロー 26名

スーダンの難民支援・インドの女性のための雇用機会創出、
紛争や災害後の復興支援に活躍

5. ロータリー財団の未来の健全性は 自分たちにかかっていることを強調する

長期的な財務安定性の確保

新しい資金モデルの導入 ⇒ 運営準備金制度の新設

(2015年7月開始)

投資収益

+

年次基金への寄付の5% (必要な場合)

GG補助金への現金拠出の5%

法人寄付の10%

ロータリー財団の長期戦略

世界で良いことをしよう

- ポリオ撲滅
- 青少年奉仕プログラム
- 6重点分野
- 世界理解、親善、平和を促進
- グローバル補助金 GG

地域社会で良いことをしよう

- 地区補助金 DG

年次基金の流れ（シェア・システム）

年次基金寄付

50%

50%

地区財団活動資金(DDF)

国際財団活動資金(WF)

マッチング
(上乘せ)

地区補助金
(DG)

グローバル補助金
(GG)

RID2660 地区財団活動資金 (DDF)

14-15 DDF
(約)\$413,000

15-16
DDF

未使用分は
次年度へ繰越

(11-12年次基金 × 50%) + (恒久基金収益) + (2013-14繰越金)

地区補助金
\$144,906

グローバル補助金
\$170,000

寄贈分野
\$20,000

奨学金	\$3,000
社会奉仕	\$82,972
国際奉仕	\$48,703
他	

人道的国際奉仕	\$100,000
グローバル奨学生	\$50,000
職業研修チーム	\$20,000

ポリオ	\$10,000
平和センター	\$10,000

2013-14 グローバル補助金

承認実績

	人道奉仕	グローバル 奨学生	職業研修 チーム	合計
世界	655	171	29	835
日本	43	40	5	88
2660地区	7 (10)	3	0	10 (13)

Doing Good in the World!



“ロータリーに輝きを”
ゲイリー C.K. ホアン 2014-15 RI会長

『世界には問題が山積みとなっており、大勢の人が助けを必要としています。』

『地元地域社会が何を必要としているか、どう支援できるかは、皆さんご自身のほうがお分かりになるでしょう。』